


 APIX
 <社外報>

AP通信


 第6号

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



代表取締役社長

河村 武敏

2014年が始まりました。今年は「甲午(きのえうま)」。

甲は「草木の芽が殻を破って頭を出した象形文字」であり、「旧体制が破れて革新が始まる」という意味。午は、陽の極地であるけれど「一陰が陽を冒して上昇する象」。正午は太陽が最も高い位置にありますが、正午を過ぎると太陽は沈んでいきます。

前回の甲午年である1954(昭和29)年は、日本の高度経済成長が始まった年です。1954年は戦後の復興期でもあり、国全体として経済成長へと向かえたわけですが、個人の才覚によって成長の波に乗れるか乗れないか、大きな差が生じたはずです。

という事から想像するに、我が社は、変革・革新には既に手を付けているわけですから、それを大きく成長に乗せるかどうかは、我々の才覚ひとつなのかもしれませんので、引き続き着実に誠実に続け波に乗るしかないのでしょうか。頑張っていきましょう。

話は変わりますが、サービスの見える化、有言実行ばなしを少し。

年末には、弊社の社員の名前の一文字を sense121 未発売の「大吟醸酒のラベル」にし、社員全員に配布しました。(写真)社員の皆様はお正月にそのお酒を口に、会社の話を「おおいばり」で自慢してくれたら社長はうれしいです。

また社員全員での「APIX 総選挙 2014(名刺コンテスト)」も春にかけて行います。個性的な名刺を弊社の仕組みを使って、みんなでコンテスト！社員全員で自分をプレゼンしましょう。

そしてもうひとつ、社員全員で今年中に TOEIC に挑戦！アクト！グローバルを皆で体験してみたいと思っています。

今年も1年、アピックスも私自身も100年企業に向け、大いにチャレンジする1年にしたいと思います。どうぞご支援よろしくお願ひ申し上げます。



社員一人一人の「名前一文字ラベル大吟醸酒」



常務取締役

川野 陽一

2014年、明けましておめでとうございます。皆様、本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

本年の抱負としては、絶対に諦めない気持ちと惜しみない努力をすることで、お客様への貢献・会社への貢献・自分自身への貢献に繋がるということを、啓発していこうと思っています。

弊社のコア事業に係るアンケートでは、チームリーダーのES(社員満足度)が高いとチームスタッフのESも高く、連動してCS(顧客満足度)も高いという結果が出ました。また、「ESを高めるためには」というテーマで社内ディスカッションを行った結果、明るく楽しい職場環境にして、やり甲斐を持って仕事に取り組み、お客様から感謝の言葉を頂くことであるといった、参加メンバーの前向きな意見が集約されました。働きやすい環境づくりが弊社のバリューアップでもあると考えます。

そういった意味でも、本格的に活動を開始した5S活動も3年目となるので、更なる「見える化」、「見せる化」で、発信力アップに努めます。これからも弊社の発信力アップツールとして、社外報のご愛読をよろしくお願ひ致します。





取締役 営業本部長

森田 一之

あけましておめでとうございます。心より新しい年の幕開けをお慶び申し上げます。

弊社はお客様さまで、今年で94年目を迎えることができました。これもひとえに弊社をご支援いただけるお客様・パートナー様のおかげと心より感謝申し上げます。

今年も現場でのお客様の声を聞かせていただきながら確実にニーズを把握し「事業拡大」、「業務改善」に貢献できるベストパートナーを目指し、そのため弊社も一層組織力を強化し、事業基盤をさらに確実なものにしていきたいと考えています。全社一丸となり努力してまいりますので、引き続き一層の御指導御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



執行役員 制作本部長

平岩 伸一

皆様、あけましておめでとうございます。まずは日頃のご愛顧に深く感謝申し上げます。本年も宜しくお願い申し上げます。

昨年はおお客様がご来社され制作現場の見学を多数頂いた年でした。お忙しい中ご見学頂いた皆様ありがとうございました。その中でもご見学されたお客様から「従業員の挨拶、制作環境にとっても感動し、良きパートナーとして改めて実感しました」というお礼の手紙を頂戴した事がとても印象に残っております。

2014年も引き続き5S活動を中心に環境整備に取り組み「安心できるパートナー」を目指して参ります。本年も多数のご見学をお待ちしておりますので宜しくお願い申し上げます。



事業企画室長

重松 えみり

昨年末に読んだ記事に「普通の人は、コツコツ長い時間かけて努力して目標達成なんてできない。やるなら短期決戦で臨むべきだ。」というのがありました。衝撃でした。少しずつとか一歩ずつとかと、よく使ってしまう言葉ですがそれは達成できない事への甘えでしかなかったな…と。

確かに10年前と比べれば「少しずつ」でも成長しているんでしょうが、この目まぐるしく変化する状況下で1年もしくは数ヶ月で達成できないのはビジネスではナイですね。年の瀬に一人で猛反省した出来事でした。

という訳で…2014年は！中長期な目線は当然必須ですが、見えている目標や課題はもっともっと食欲に短期決戦で取り組んで行きます。ガンガン動いて行きます。みなさま、本年もどうぞよろしくお願い致します！



◎ 編集後記

新年、明けましておめでとうございます！2014年が始まりました。今号がお手元に届く頃には、既にお正月気分も無くなり、日常の勤務体制に戻られている頃かと思われます。我が編集部員も、通常業務はもちろんこの新年第1号の発刊に向け、早速慌ただしい日々を過ごしております。今号は、弊社部門長による新年のご挨拶と抱負を掲載させていただきましたが、我々社員一同もこの熱意に負けぬよう一丸となってあらゆるサービスのご提供に取り組んで参ります。また、晴れて2年目を迎えたこの社外報ですが、今年も当社の旬な情報をお届けするべく力を注いで参りますので、引き続きご愛読の程、宜しくお願い申し上げます。

事業企画室リーダー 新川 由樹